

みんなで食べるとおいしいね

- ねらい:
- ・友達や保育者と一緒に食べる楽しさを味わう。
 - ・食事の準備や片付けの仕方を分かり自分でやってみようとする。

対象児:3歳児 ゆり組
作成者:山川 可純
作成日:2020、12、15



保育の振り返り

「きょうのきゅうしょくなに〜？」と毎日の給食を楽しみにしている子どもたち。みんなで会話をしながら食べる楽しさを味わいながら美味しい給食をいただいています。また食育に関する絵本や紙芝居を読んだりもしています。「〇〇たべたことある」「これなに？」と絵本や紙芝居に出てくる食べ物にも興味を持ち楽しく食育に触れる事ができるような環境づくりを大切にしています。給食では、様々な食材が出ます。子ども達の中で苦手としている食べ物が出ることもあります。少し食べられるようになったり、お友達の姿を見て自分も食べてみようとする姿も見られるようになりました。また「せんせいみよってよー」と大きなお口で食べるところもたくさん見せてくれる子ども達です。食べ終わった時には「ぜんぶおわったー」と教えてくれたり「おかわりください」とモリモリたくさんおかわりしてくれるゆり組さんです。「すごいね」「がんばったね」と子ども達の姿を認める声かけを大切にしています。(健康な心と体)(自立心)(言葉による伝え合い)食べ終わったお皿の片付け方が分かるようになり同じ形のところへ返したりもしています！重ねすぎていると「おさらわれるんで」と子どもたちなりに考えながら、後片付けを行っています。いろんなことが自分で出来るようになってきている子ども達です。これからも子ども達の中で食べるのがおいしい、みんなで食べるのが楽しいと感じられるよう過ごしていきたいと思えます。